

## 平成30年度第1回和歌山県認知症キャラバン・メイト養成研修 開催要項

### 1 目的

地域で暮らす認知症の人やその家族を応援する「認知症サポーター」をつくる「認知症サポーター養成講座」の講師役「キャラバン・メイト」を養成する。

### 2 実施主体 和歌山県、全国キャラバン・メイト連絡協議会

### 3 受講対象者

次のいずれかの要件を満たす者で、年間10回程度を目安に（最低実施数3回）、「認知症サポーター養成講座」を原則としてボランティアの立場で行える者

- (1) 認知症介護指導者養成研修終了者
- (2) 認知症介護実践リーダー研修（認知症介護実務者研修専門課程）修了者
- (3) 介護相談員
- (4) 認知症の人を対象とする家族の会
- (5) 上記に準ずる者

5-1 行政職員（保健師、一般職等） 5-2 地域包括支援センター職員

5-3 介護従事者（ケアマネジャー、施設職員、在宅介護支援センター職員等）

5-4 医療従事者（医師、看護師等） 5-5 民生児童委員

5-6 その他（ボランティア等）

### 4 研修日程及び定員

日時 平成30年9月10日（月） 10:00～17:00（9:30 受付開始）

場所 田辺スポーツパーク多目的ホール（田辺市上の山一丁目23番1-1号）

定員 80名

### 5 研修内容及び時間 別紙カリキュラム参照

### 6 受講費用 無料（参加のための交通費・宿泊費等は本人負担とする）

### 7 申込方法

別添「受講申込書」に必要事項を記入のうえ、「12. 受講申込み先・お問い合わせ先」までに、メール又はFAXにて提出してください。

### 8 申込期間

平成30年7月11日（水）10:00から平成30年8月10日（金）17:00まで

申込みは上記期間からですので、注意してください。

申込期間内であっても、受講希望者が定員に達した時点で申込受付を終了しますので、あらかじめ御了承ください。

### 9 受講決定

受講決定通知を、受講申込者全員に平成30年8月27日（月）までにメールやFAX等で通知します。通知書が届かない場合はご連絡ください。

受講者情報について、受講者決定後に申込書に記載のある市町村事務局にも情報提供させていただきますので、あらかじめ御了承ください。

### 10 キャラバン・メイト登録について

「認知症サポーター養成講座」を継続的に年間最低3回実施する者をキャラバン・メイトとし、全国キャラバン・メイト連絡協議会に和歌山県を通じて登録されます。

登録者の情報は、「認知症サポーター養成講座」の実施を目的として、各市町村事務局に提供されます。

#### 1.1 個人情報の取り扱いについて

「受講申込書」に記載された個人情報については、県及び各市町村事務局において本来の目的以外に使用せず、適正に取り扱います。

#### 1.2 その他

年内中に、紀北地域においても「認知症キャラバン・メイト養成研修」を実施します。

【平成30年度第2回和歌山県認知症キャラバン・メイト養成研修】

- ・日時：平成30年11月30日（金）10:00～17:00
- ・場所：和歌山ビッグ愛（和歌山市手平二丁目1番2号）
- ・定員：80名

※平成30年9月下旬より受講希望者の募集を開始する予定です。

（長寿社会課ホームページにおいても公開予定）

#### 1.3 申込・問い合わせ先

和歌山県 長寿社会課 長寿社会班 担当 堀

TEL： 073-441-2521 FAX 073-441-2523

E-mail： horii\_t0011@pref.wakayama.lg.jp

平成30年度 第1回和歌山県認知症キャラバン・メイト養成研修 カリキュラム

内容	目的	時間	担当講師
<b>I オリエンテーション</b> * あいさつ * 受講にあたって * 研修内容、すすめ方 * キャンペーン・ビデオ上映(15分) * 認知症サポーター100万人キャラバンの取組について	①キャラバン、事業展開の趣旨を理解する。 ②自治体としての事業の位置づけの理解徹底。	10:00～ 10:20 (20分)	和歌山県
<b>II 認知症サポーターに伝えたいこと</b> ○認知症を理解する 認知症とはどういうものか 認知症の症状 中核症状 行動・心理症状とその支援 認知症の診断・治療 認知症予防についての考え方 認知症の人と接するときの心がまえ 認知症介護をしている人の気持ちを理解する	①認知症サポーター養成講座でサポーターに伝える内容について学習する。 ②認知症とはどういう病気なのか、認知症の人や介護をしている人をどう支援したらよいのかを理解する。	10:20～ 12:20 (120分)	御坊市介護福祉課 認知症地域支援推進員 丸山 雅史
昼休憩(12:20～13:20)			
<b>III 認知症サポーター養成講座の運営方法</b> 1 サポーター講座の講義内容例 サポーター講座の内容のポイントを確認しよう	標準教材に準拠した標準的講座用スライドの活用方法を説明。 ※スライドは協議会より提供のものを使用	13:20～ 13:50 (30分)	和歌山県
2 キャラバン・メイトの役割と講座運営の実際 ○各地のサポーター講座の様子(適宜)	全国各地の講座の模様をスライドで紹介。(住民、職域、学校)	13:50～ 14:05 (15分)	和歌山県
○サポーター養成講座の企画・運営のポイント グループワーク① 講座の展開に協力してもらえそうな機関等はどこだろう …講座の開催先を考える	①認知症の人を地域で支える視点。 ②認知症の人の助けになる地域の社会資源やネットワークを確認する。 ③キャラバン・メイトの役割の理解とサポーター養成講座の対象者を検討。 ④サポーター養成講座を展開するうえで協力してもらう機関の洗い出し。 ⑤グループワーク②③の中で、認知症サポーターとしてできること(第2章該当)を押さえる。	14:15～ 16:45 (150分)	医療法人裕紫会 認知症地域支援推進員 玉置 哲也
グループワーク② 受講者に合わせたカリキュラムをつくってみよう	①サポーター養成講座の運営方法を確認する。 ②サポーター養成講座の企画や講座のポイントについて理解する。 ③サポーター養成講座受講対象者別カリキュラムの作成。		
<b>IV 事務連絡</b> キャラバン・メイト登録について アンケート回収 オレンジリング・修了証 授与		16:45～ 17:00 (15分)	和歌山県

※休憩時間を適宜はさむ

計 350分 (5時間50分)

